

トールフェスク「ウシブエ」「よかトール」 実規模実証展示ほ

管理課（福島県西郷村）では、牧草の優良品種を紹介するためトールフェスク「ウシブエ」と「よかトール」を【実証展示ほ】において栽培しています。

【実証展示ほ】の見学・説明は随時受け付けていますので、お気軽にお問合せください。

見学などの問い合わせ先：0248-25 - 2738（本所企画調整部管理課）

実証展示ほ概要

展示品種：トールフェスク「ウシブエ」（越夏性、永続性に優れた中生の多収品種）

トールフェスク「よかトール」（高消化性が特徴の中生品種）

造成時期：令和元年秋（播種日 9 月 7 日）

面積：3.9ha

利用形態：採草利用

トールフェスクの特徴

- ・実生の出芽特性はオーチャードグラスと異なります。草地更新作業時に入念な雑草対策を行うことをオススメします。
- ・定着後は大きい根系を持つため、高い環境適応性を発揮します。
- ・短い根茎で広がり、根がリフレッシュされるため高い永続性を発揮します。

トールフェスクの良さが実感できるのは、根系ができあがってからです。長い目で見て評価してください。

詳しくは家畜改良センターHP 掲載の「トールフェスク採草利用マニュアル」をご覧ください。



トールフェスク採草利用マニュアル

トールフェスクの種子



写真 1. トールフェスクとオーチャードグラスの種子

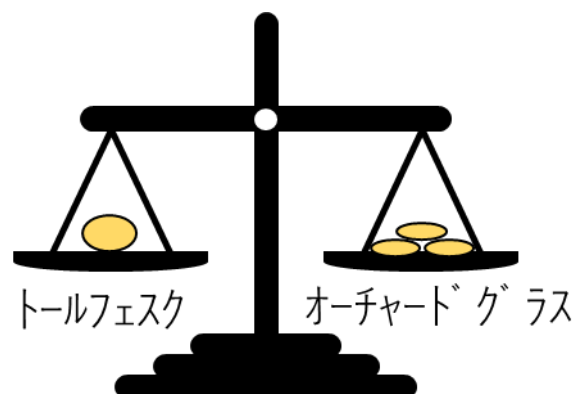


図 1. トールフェスクとオーチャードグラスの種子重量

トールフェスクとオーチャードグラスの種子は形が異なります（写真 1）。トールフェスク種子 1 粒の重量はオーチャードグラス種子 2～3 粒に相当します。

トールフェスク草地の造成



写真 2. 播種 25 日後のトールフェスク

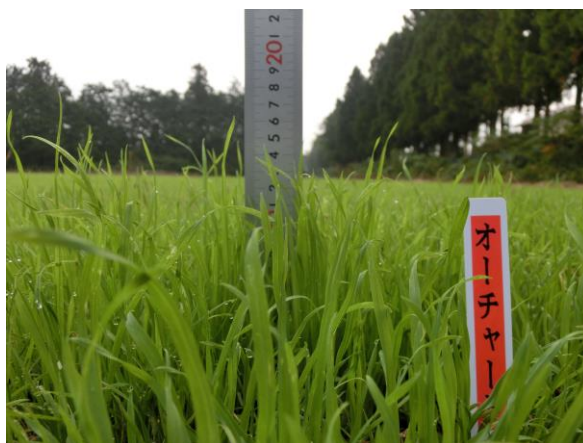


写真 3. 播種 25 日後のオーチャードグラス

播種 25 日後のトールフェスク草地は牧草の密度が低く、広葉雑草が生えています（写真 2）

播種 25 日後のオーチャードグラス草地は牧草の密度が高く、雑草はほぼ見あたりません（写真 3）

トールフェスクとオーチャードグラスは同じ寒地型永年牧草ですが、草地更新を行う上での留意点が異なります。トールフェスク草地更新方法の詳細は家畜改良センター管理課にお問い合わせいただくか「トールフェスク採草利用マニュアル」を参考にしてください。

採草利用 1 年目



写真 4. 採草利用 1 年目早春の植生



写真 5. 採草利用 1 年目の 1 番草刈取風景

トールフェスクの性質に適した草地更新作業を行うことで、雑草の少ない草地に仕上がり、草地が長持ちします（写真 4,5）

採草利用 2 年目以降

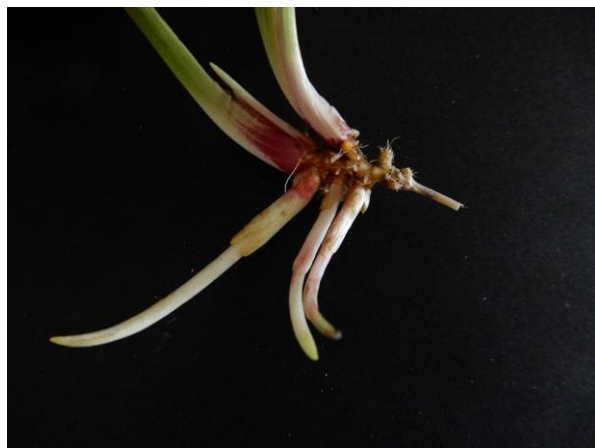


写真 6. 伸び始めた根茎



写真 7 広がった根茎から増えた株

トールフェスクは根系が充実すると、短い根茎で横に広がり株数が増えます（写真 6,7）

写真 7 左側の株は根茎から増えた株で、右側の株は左側の株の根茎から増えた株です。根茎で広がり新たな株ができることで、根がリフレッシュされるため、高い永続性を発揮します。

トールフェスクの採食性



写真 8. 肉牛へのトールフェスク給与の様子



写真 9. 乳牛へのトールフェスク給与の様子

家畜改良センター管理課ではトールフェスクを家畜に給餌しており、採食性に問題はありません。

しかし、トールフェスクは刈り遅れると採食性が低下するため、穂ばらみ期～出穂初期に収穫する必要があります。